

令和4年4月14日

学校規模適正化調査特別委員会

阿久根市議会

1 会議名 学校規模適正化調査特別委員会

2 日時 令和4年4月14日(木)

午前11時39分開会

午前11時51分散会

3 場所 議場

4 出席委員

濱田洋一委員長、濱崎國治副委員長、竹之内和満委員、
川上洋一委員、濱門明典委員、白石純一委員、
竹原信一委員、仮屋園一徳委員、中面幸人委員、
牟田学委員、岩崎健二委員、木下孝行委員、
濱之上大成委員、山田勝委員

5 事務局職員

次長兼議事係長 上脇重樹、議事係主査 東岳也

6 会議に付した事件

- (1) 陳情第1号 西目小学校の存続を求める陳情
- (2) 本市の小・中学校における適切な規模に関する調査について

7 議事の経過概要 別紙のとおり

調査の経過概要

○ 陳情第1号 西目小学校の存続を求める陳情

濱田洋一委員長

ただいまから、学校規模適正化調査特別委員会を開会いたします。

去る3月24日の本会議において、陳情第1号、西目小学校の存続を求める陳情が本委員会に付託されました。

この際、陳情第1号を議題といたします。

この陳情の委員会審査に当たり、審査方法について協議をお願いいたします。

まず、陳情者に対し参考人として出席を求める必要があるかどうか皆様方の御意見をお伺いいたします。

御意見ございませんか。

白石純一委員

参考人として来ていただきたいと思います。西目小学校のPTA会長、副会長、会計の方々連名でなされておりますので、一個人よりも大変重い陳情だと思います。ぜひ参考人としてお話をお伺いしたいと思います。

竹之内和満委員

全く異議なしなんですけど、特に陳情事項について幾つか聞きたいこともありますので、ぜひ参考人招致をしていただきたいと思います。

濱田洋一委員長

ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、陳情者に対して、参考人として出席を求める必要があるとの御意見がございましたので、出席を求めることとしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

なお、参考人に出席を求めての委員会の日時につきましては、参考人の方と調整いたしますので、委員長に御一任願います。

開催日時が決まり次第、皆様にお知らせいたします。

また、参考人のお話を伺う以外の審査方法については、次の委員会において、参考人にお話を伺った後、お伺いいたします。よろしいですか。

〔発言する者あり〕

白石委員、今回のこの委員会においては参考人の方をお呼びするかしないかという審議でございましたので、それ以外の審査方法については、先ほども申し上げましたとおり、次回の委員会において、参考人の方々にお話を伺った後、改めてお伺いいたしますのでよろしくをお願いいたします。

○ 本市の小・中学校における適切な規模に関する調査について

濱田洋一委員長

次に、本委員会で調査中の本市の小・中学校における適切な規模に関する調査について

てを議題といたします。

去る2月9日及び13日に、小・中学校の今後の在り方をメインテーマとして議員と語る会を開催する予定でありましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、まん延防止等重点措置が終わり保護者の方々が安心して出席できる状況となるまで延期することといたしました。現在も感染状況が落ち着くのが見通せないことから、開催日時を決めることができない状況でございます。当初は、この議員と語る会を行った後、本委員会を開催し、そこで出た意見などを基に調査を行う予定でございました。したがって、このことにつきましては、今しばらく感染状況を見て、広報広聴委員会の委員長と協議しながら検討したいと思っておりますので御了承願います。

〔「了解」と呼ぶ者あり〕

一方この間、教育委員会においては、各小・中学校のPTA及び地域に対し、令和4年3月末を期限として、学校規模適正化に対する意見を文書により求めたところでございます。

そこで、この提出された文書について資料として請求し、その内容を確認した上で、調査を進めてはどうかと考えておりますが、委員の皆様方の御意見をお伺いいたします。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

白石純一委員

異議はないんですが、できるだけ早急をお願いいたします。

濱田洋一委員長

ほかにございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、資料請求を行うとの御意見がございますので、お伺いいたします。

PTA及び地域から提出された文書について、資料請求を行うことに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

御異議なしと認め、そのように決しました。

資料が提出され次第、皆様に配付したいと思います。

なお、この資料に関しての委員会の開催については、陳情第1号の審査、議員と語る会などの状況などを勘案して設定いたしますので、委員長に御一任願います。

〔発言する者あり〕

白石純一委員

小・中学校の規模適正化について、今、教育委員会から資料をいただくということ以外の調査方法の提案もしてよろしいでしょうか。

濱田洋一委員長

先ほども申し上げましたとおり、参考人の方々の御意見をお伺いした後に。

〔白石純一委員「それは西目小のことですよ」と呼ぶ〕

確認しますけれども、それは陳情第1号のことについてでしょうか。

白石純一委員

ではなく、調査特別委員会のこと、学校規模適正化に関することです。陳情ではありません。

濱田洋一委員長

現在審査しているこの委員会でのことについてですか。

〔白石純一委員「はい」と呼ぶ〕

その方法について何か御意見がおらられるということですか。

〔白石純一委員「そうです」と呼ぶ〕

白石純一委員

以前、この調査特別委員会で、出水市が小規模校を残す、複式学級も活用されて残しておられますそういった観点から、元教育長を参考人として呼んだらどうかということでしたが、それは必要ないということが皆さんの御意見でした。元教育長は、今確かに民間の方でありますので、なかなかおっしゃりづらいこともあるのかと思います。そこで、出水市の小・中学校、特に小規模校の現状について、出水市にお伺いして調査を行うということは有意義なのかと思います。例えば、小規模校についてはほとんどの学校で今、複式学級でされておられ、それを廃止するということは考えておられないんです。その辺りの調査も出水市にお伺いしてできないかなと思っておりますが、皆さんの御意見を伺えればと思っております。

〔発言する者あり〕

竹原信一委員

そのやり方については、別に、議会事務局あるいは議長から、そっちの話を聞いてきてこういうことでしたという話でもよろしいんじゃないでしょうか。ここに来てもらってとか、みんなでする必要ほどのことはないと思いますよ。

〔発言する者あり〕

濱田洋一委員長

先ほど白石委員から、出水市教育委員会、また学校の在り方における現状、特に複式学級等もあられる学校が複数あるということでございますので、そういった考え方を出水市の教育委員会にお聞きしたいということです。それではそのことにつきまして、行ったほうがよいと言われる方は挙手をお願いします。

〔賛成者挙手〕

賛成多数でございますので、今後この審査を進めていく中におきまして、出水市教育委員会と、我々事務局と私で日程調整を行いながら、出水市教育委員会に出向いていってお話をお伺いするということに決したいと思っております。

よろしいでしょうか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

お聞きする具体的な内容等につきましては、次回の委員会等でも皆様方にお諮りしながら、このコロナの感染状況等も踏まえながら、日時を設定したいと思っておりますので、御了承願います。

以上で本日の学校規模適正化調査特別委員会を散会いたします。

(散会 午前11時51分)

学校規模適正化調査特別委員会委員長 濱田 洋 一